みてみよう! くふうしよう! ちょうせんしよう!





「えほん」の街にやってきました。迫力満点の飛び出す絵本や、お話の世 界にいざなうような扉もありますね。子どもたちにどんなお話のなかに 入ってみたいかなどを問いかけて、想像力をふくらませましょう。



かんきょう

ふしぎな にんじゃやしき

目に見える物が実際とは異なって見える錯視の世界を知り、気づきにつなげましょう。

逆さまにしても人の顔に見える だまし絵や周囲の要素によって 見え方が違う絵の不思議を楽し みましょう。付録のたしかめ カードをつかって、目に見えて いるものと実際の絵の違いを確 認しましょう。



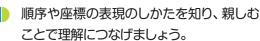


見る場所によって見え方が 変わる、街にある不思議な 絵を紹介します。ほかにも 身のまわりに見え方を工夫 した物がないか問いかけて もよいでしょう。



もりの おもちゃやさん







直線、またはマス目状に並んだ物の位置を 「○番目」と数字をつかって表すことを伝え てから、「○から○番目の物は?」と問いか けましょう。また、シールページでは誌面の 問い以外に、絵を見ながらクイズを出して もよいですね。



くふうを いっぱい みつけたよ!



(751) ユニバーサルデザインについて知り、興 味・関心につなげましょう。

ふだんつかっているエレベーターや電車、 駅などには、あらゆる人が利用しやすい ように配慮されたユニバーサルデザイン があることを知らせます。身のまわりに はほかにどんな工夫があるか、みんなで 考えてみてもよいですね。

(しゅつおおどら) を 保育にご活用ください!

絵本をつかった。指導計画の文例

今月の コグトレコーナーは 遺いを見つける力を 夏のます!



コーナー



「ふしぎな にんじゃやしき」

子どもが経験すること

- ●錯視の世界を知る。
- ●錯視をじっくり観察 する。
- 身のまわりにある見 え方を工夫した物に 関心をもつ。

保育者の配慮

- ●目に見える物が、実際とは異なる場合があることを伝え、 錯視の不思議さに気づけるようにする。
- ●錯視を実際に体験することで楽しさを味わう。
- 身のまわりには見え方を工夫した物があることを伝え、 ほかにどんな物があるか関心につなげる。

環境 言葉

▶ 5 領域

思考力の芽生

10の姿

- ●数量や図形、 標識や文字な どへの関心・
- 社会生活との 関わり



「もりの おもちゃやさんし

- 順序・座標に親しむ。
- 「○番目」と数字をつ かって表現する。
- 順序・座標を知ることで並んだ物の位置の表し方を身 につけられるようにする。
- 並んだ物の位置を「○番目」と数字をつかって表現す ることを伝え、園内にある物などで身近な例をたくさ ん挙げて理解につなげる。



- 思考力の芽生 え
- ●数量や図形、 標識や文字な どへの関心・ 感覚

